



# 草 笛

教育目標

～生氣広野に充ちる北の大地に立ち～

1. 考えを深め表現・創造する人間
2. 心豊かに思いやりを実践する人間
3. 自らをきたえたくましく生きる人間

帯広市立帯広第七中学校 学校だより

No.9 令和元年 9月12日発行

## 今日が輝く10の問いかけ

校長 小玉 功

学校では、各学年が落ち着いた雰囲気の中で、文化祭に向けた取組が進んでいます。今年一年間を通して目指す生徒会テーマは、「All for smile ～すべては笑顔のために～」です。生徒たちは、みんなが笑顔になれるような文化祭を目指して、話し合い、練習に励んでいます。当日は、生徒、教職員、来校されるすべての方々が、笑顔に包まれることを願っています。

今回は、学校の図書室に素敵な本があるので紹介します。

あなたの一日が世界を変える 今日が輝く「10の問いかけ」  
PHP研究所 くすのき しげのり 作

- あなたは、今、笑顔ですか？
- あなたにとって、たいせつな人はだれですか？
- あなたが、たいせつな人のためにできることは何ですか？
- あなたが、他の人や社会のためにできることは何ですか？
- あなたは、自らの良心にしたがって行動することができますか？
- あなたは、「気づき」をたいせつにしていますか？
- あなたは、素直な心で「ありがとう」が言えますか？
- あなたは、どんな人になりたいですか？
- あなたは、どんな一日を過ごしますか？
- あなたは、今、笑顔ですか？

この本で作者が伝えようとしていることは、一日をたいせつにし、よりよく生きようとするこも、一日をむだにし、ネガティブに生きようとするこも、自分が決めること、自分にしかできないことだから、自分の意志で、希望と勇気を持って、よりよく生きようということです。たとえ、一つでも心に留めることがあれば、きっと一日が少しずつ変わってくる。それが周りに伝わって、広がっていけば、自分の周りの世界を変えていくことになる。

この10の問いかけに出てくるはじめの問いと終わりの問いが「笑顔」です。先日、全英オープンで日本人42年ぶりの優勝を果たした渋野日向子さん。海外のメディアでもスマイルシンデレラと大きく称賛しました。彼女は、彼女の笑顔で大観衆を笑顔に変えました。そして、その大観衆を味方につけ、そこからもたらされた応援に、今度は彼女が押し上げられました。すべての始まりは、彼女の笑顔。笑顔が力になり、笑顔が周りの人を幸せな気分にし、笑顔で力を出し、笑顔で勝利しました。そして、優勝スピーチは、たどたどしい英語で原稿を読み上げた後に、最後満面の笑顔で「サンキュー！」のひと言。彼女は、彼女の笑顔で世界中のみんなを笑顔にしてくれました。

七中生一人ひとりの笑顔もきっとみんなを笑顔にしてくれると思います。

## 七中生の努力と活躍！

新チームでの最初の公式戦でした。どの部活動も、緊張が見えた中にも、着実な個々のスキルアップ、心の成長が見える試合を見せてくれました。これからが楽しみです。

### ■帯広市秋季中学校体育大会

#### ◆野球

Aリーグ 8月24日(土) 南町球場  
帯広第七・清川中 0-7 帯広第八  
帯広第七・清川中 5-2 帯広第五  
2位リーグ 8月31日(土) 南町球場  
帯広第七・清川中 1-8 翔陽  
帯広第七・清川中 0-9 帯広第四・大空

#### ◆バレーボール 9月7日(土) 南町中学校

予選 帯広第七 2-0 帯広第五  
決勝トーナメント 帯広第七 0-2 南町  
第3位

### ■全十勝秋季中学校体育大会

#### ◆野球

9月8日(日) 帯広の森野球場  
帯広第七・清川中 3-5 本別・勇足

## 大正・愛国地区安全安心ネットワーク及びパトロールボランティア研修会

8月29日(木)、大正・愛国地区安心安全ネットワーク会議と地域パトロールボランティア研修会を開催しました。会議では、安全パトロール、登下校時の街頭指導通学路の危険箇所や安全マップの確認、子ども110番の家の確認などを行い、子どもたちの安全を守るための対策について話し合いました。

後半の研修会では、講師に帯広警察署大正駐在所長の石川直弥氏をお招きし、自転車の安全な乗り方についてDVDをもとに研修を深めました。

校区の農道や市街地は、普段の車通りがそれほど多くないため、「多分、車は来ないだろうとか、多分自転車などは通らないだろう」といった「だろう運転」意識になりがちです。しかし、それはたまたま運がよかっただけの話です。事故が起こってしまったからでは遅いです。常に危険意識を持って、「かもしれない運転」を生徒も、地域で車を利用する方々も心がけるようにしていきましょう。



#### ◆テニス

個人戦 8月24日(土) 帯広の森  
組 初戦敗退  
組 ベスト16  
団体戦 8月25日(日) 帯広の森  
予選リーグ敗退

#### ◆バドミントン

個人戦 8月31日(土) 帯広第四中学校  
シングルス 初戦敗退  
ダブルス 組 初戦敗退  
組 } 2回戦敗退  
組

#### ◆テニス個人戦 9月7日(土) 帯広の森

組 ベスト16

## PTA教養部実技講習会 ハーバリウム講習会



8月27日(火)、PTA教養部が主催する実技講習会が開催されました。今年度は、講師に磯谷恵さんをお迎えし、人気のハーバリウム作りをしました。

ボトルと専用のオイル、そして中に入れる花材が揃えば、以外と簡単に作ることができることに驚きました。飾る部屋をイメージしたり、自分の好きな花や色などを使ったりしながら、1時間程度で思い思いの作品を作り上げることができました。



## 七中校区コミュニティ・スクールの導入に向けて

10月1日からスタートする大正小・愛国小・七中の3校が一緒になった七中校区コミュニティ・スクールの導入に向けた準備が進んでいます。詳細については、次号の学校だよりでお知らせします。

## 経営方針

社会に出る力を身に付けた自立した人間としての資質を「認め、支え、高め合う教育」と「師弟同行」によって達成していく。

# 令和元年度 帯広第七中学校の教育

令和元年 9月12日発行

## 情報発信号

全国学力・学習状況調査の結果から

平成31年度（令和元年度）の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。今年度実施された全国学力・学習状況調査の問題は、平成29年3月に公示された新しい学習指導要領の考え方を踏まえた、新しい調査問題で構成されたものとなりました。そのため、学校（教職員）がこれから求められる学力そして育成を目指す資質・能力とは何かをしっかりと確認するよい機会にもなりました。問題と結果を分析し、今後の学校改善・授業改善に役立てていきたいと考えています。

全国の平均正答率と本校の平均正答率の比較

◎…上回っている ○…ほぼ同程度 △…下回っている

国語	数学	英語（聞くこと、読むこと、書くこと）	英語（話すこと）
◎	◎	◎	△

この調査は、義務教育の機会均等とその水準向上の観点（全国どこにいても一定程度の学力を身に付けられる、向上を図ることができるようにすること）から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育活動の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、生徒の学習状況の改善等に役立てるために、平成19年度から実施されているものです。

今回実施された教科が、国語・数学・英語の3教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではないことなどから、本調査の結果については、生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意しながら結果を分析し、今後に向けた改善を進めていきます。

### 【国語】

国語への関心・意欲態度、話す・聞く能力、書く能力、読む能力、言語についての知識・理解・技能のすべてにおいて、バランスよく高い結果となりました。

### 【数学】

数学的な見方や考え方、数学的な技能、数量や図形などについての知識・理解のすべてにおいて、バランスよく高い結果となりました。領域ごとに目を向けると、数と式、図形、関数について高い結果、資料の活用についてやや低い結果となりました。

### 【英語】

「聞くこと、読むこと、書くこと」では、外国語理解の能力、言語や文化についての知識・理解が高い結果となりました。一方、外国語表現の能力がやや低い結果となりました。「話す」ことでは、外国語表現の能力は高い結果、言語や文化についての知識・理解が低い結果となりました。

### 【総括】

- 調査で見える七中の生徒の学力は、継続して高い状況にあります。
- △問題文を読んで、何が問われているのかを理解し、適切に答える力をさらに伸ばしていく必要があります。
- △自分の考えを根拠を示しながら説明できる、文章で表現できる力をさらに伸ばしていく必要があります。
- △英語の話すことの調査で、周りの声につられて答えてしまう場面が見られました。自分の考えや出す答えに、もっと自信を持たせることが必要です。

### 【生徒の学習状況について】

本校生徒の学習状況の「よさ」

- ◎先生は、自分のよいところを認めてくれていると感じている生徒が多い。
- ◎先生は、わかるまで教えてくれていると感じている生徒が多い。
- ◎将来の夢や目標を持っている生徒が多い。
- ◎難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している生徒が多い。
- ◎人が困っているときは、進んで助ける生徒が多い。
- ◎普段、読書をする生徒が多い。
- ◎学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる生徒が多い。

本校生徒の学習状況の「課題」

- △学校の授業時間以外に、普段、勉強する時間が短い。
- △授業で、コンピュータなどのICTを使用した頻度が少ない。

### 【学校運営について】

本校の学校運営の「よさ」

- ◎調査で見える教科学力が高い。
- ◎生徒の規範意識が高い。

本校の学校運営の「課題」

- △主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進める必要がある。

※ 夏休み中に、先生方一人ひとりが、それぞれの教科における主体的・対話的で深い学びとは、という題で資料を作成し、夏休み明けの研修で発表・交流しました。本校の生徒がもつ「よさ」を大事にしなが、時代の要請にしっかりと応えられるよう、課題解決に向けた取組を一つ一つ着実に進めていきたいと思ひます。